



子育て講座 親子でキッズビクス

問中央子育て支援センター（☎61-2719）ID1010407
時2月6日㈮10時～11時 場中央子育て支援センター
内親子で一緒に体を動かして遊びます。講高橋千恵子氏（健康運動指導士）対市内在住の令和4年4月2日～5年4月1日生まれの子と親 定40組 ※申込多数の場合抽選 申1月26日㈪までに、QRで申込み。

子育て講座 子どものこころと言葉をはぐくむ子育て

問中央子育て支援センター（☎61-2719）ID1018025
時2月7日㈯10時～11時30分 場中央子育て支援センター 内子どもの発達段階を知り、言葉を育むために、生活の中でできることを学びます。講山下直樹氏（名古屋短期大学教授）対市内在住の令和4年4月2日～7年7月7日生まれの子の親 ※対象児の託児あり 定30人 ※申込多数の場合抽選 申1月20日㈫までに、QRで申込み。

チサロン

問中央子育て支援センター（☎61-2719）
時2月10日・17日・24日の火曜10時～11時（連続講座）
場中央子育て支援センター 内イヤイヤ期の子どもとの関わり方や乗り切り方を、センターの職員を交えて情報交換します。対市内在住の令和5年4月2日～6年4月1日生まれの子の親 ※対象児の託児あり 定9人 ※申込多数の場合抽選 申1月26日㈪までに、QRで申込み。

かりや商人大学

一か月の実践で！子供や孫のやる気を育てる講座

問刈谷商工会議所（☎21-0370）
時2月12日㈯14時～16時 場刈谷商工会議所 内科学的な教育方法「子供を一か月で変える方法」を学びます。講細井晴代氏（発達支援教室クローバー）定15人 ※申込多数の場合抽選 ￥500円 持筆記具 申1月23日㈮までに、講座名、申込共通事項、年齢、FAX番号（お持ちの人）をハガキまたはfax（24-6049）で刈谷商工会議所（〒448-8503新栄町3-26）へ。

子育て講座 きょうだい仲良く育つコツ

問中央子育て支援センター（☎61-2719）ID1009272
時2月13日㈮10時～11時30分 場中央子育て支援センター 内子どもの発達から見る、きょうだいの育ちや育てるコツなどを学びます。講石橋尚子氏（福山女子大学教授）対市内在住の令和4年4月2日～7年7月13日生まれの子の親 ※対

象児の託児あり 定25人 ※申込多数の場合抽選 申1月26日㈪までに、QRで申込み。

「科学のたまご」を君のこころに【実験教室】 ノーベル化学賞の結晶“MOF”ってなんだろう？

問夢と学びの科学体験館（☎24-0311）ID1009308
時2月15日㈰13時30分～15時30分 場夢と学びの科学体験館 内結晶の穴とその働きを簡単な実験で体験します。講梅村綾子氏（名古屋大学博物館特任助教）対小学1～4年生と保護者 ※3・4年生は児童のみの参加可 ※未就学児入場不可 定10組（1組4人まで、先着順）
申1月23日㈮9時から2月14日㈯17時までに、LINEで申込み。

育休復帰にソナエル講座

～働く1日の時間割を夫婦で作ろう！～

問市民協働課（☎95-0002）ID1021399
時3月7日㈯10時～12時 開催方法オンライン（Zoom）
内年間300人の育休ママを復帰に導いている講師が疑問や不安を解消します。講水谷仁美氏（育休後アドバイザー）対職場に復帰予定または最近育休から復帰した市内在住、在勤または在学の女性とパートナー（配偶者など）定20組 ※申込多数の場合抽選 申2月13日（金）（必着）までに、講座名、申込共通事項、年代、メールアドレス、パートナーの氏名（フリガナ）・年代をQRまたはkyodo@city.kariya.lg.jp で市民協働課へ。他2人で1台の端末を利用して参加してください。

子ども自転車教室

問くらし安心課（☎62-1010）
時3月15日㈰9時30分、13時（各2時間）場㈱デンソー本社駐車場 ※雨天時は保健センター立体駐車場 内補助輪を外して、安全な自転車の乗り方を学びます。講㈱デンソー自転車部部員、㈱デンソーエレクトロニクスサイクリング部部員ほか 対市内在住の子と保護者 ※子1人につき保護者1人以上 定各12組 ※申込多数の場合は抽選し、結果は1月30日㈮までに連絡します。持自転車、ヘルメット 申1月14日㈯までに、QRで申込み。他保険は各自で加入

刈谷少年少女発明クラブ 令和8年度新規会員募集

問刈谷少年少女発明クラブ（☎23-1161）
対新小学2年生～新中学3年生 ￥▶入会金…5,000円▶年会費…12,000円 申1月11日㈰から25日㈰までに、クラブHPに掲載の申請アプリから申込み。他▶学年ごとに定員、授業内容などが異なります。▶令和8年度から活動拠点が変わります。詳細は、クラブHPをご覧ください。

令和8年度刈谷市奨学生

問市奨学会事務局（☎62-1035）

高等学校などに進学または在学する生徒に対し、奨学金を支給します。対市内在住で、学校教育法による高等学校および専修学校（修業年限が3年以上の高等課程に限る）に進学または在学し、学力優秀、心身共に健全かつ経済的事情から修学困難な人 ※県およびその他の団体の育英対象（奨学生）となる人は除く 支給金額月額9,000円 ※支給は年3回 申請手続▶中学3年生…学校が指定する日までに、申請書を在学中学校へ提出してください。詳細は、各学校の奨学生担当者へ。▶高等学校在学者…1月下旬までに、市奨学会事務局へ相談してください。選考方法申請時点に在学している校長から推薦を受けた人について、令和7年度課税所得状況などの審査後に、市奨学会理事会で決定します。

福祉・介護

楽しく試すコミュニケーションワークショップ

問ピボットパンドラ（☎23-0177）
時1月17日、2月14日、3月14日の土曜13時～15時30分 場産業振興センター 内自分らしさを大切に、ゲームなどを通して他者との楽しいコミュニケーションを体験します。対コミュニケーションに生きづらさを抱えている人 定各15人（先着順）
￥各1,000円 申QRで申込み。

働くための親・学び塾&「ペアトレ」体験会

問ピボットパンドラ（☎23-0177）
時1月18日、2月15日、3月15日の日曜13時～15時30分 場産業振興センター 内発達障害などがある若者の親が将来のために知っておきたいテーマについて学びます。親同士の交流を通じ、不安を少なくするための場です。対発達障害などがある若者の親 定各15人（先着順）申QRで申込み。

認知症介護家族交流会

問長寿課（☎62-1063）ID1003452
時1月21日㈬13時30分～15時30分 場社会教育センター 内介護負担の軽減、安定した在宅介護を送るための家族同士の情報交換や相談 対認知症の人を介護している家族 ￥100円

認知症予防について学びませんか

問長寿課（☎62-1063）
時1月27日㈭14時～16時 場社会教育センター 内医師の講話や健康運動指導士による運動実技の指導を通して

て、自宅で実践できる認知症予防の方法を学びます。脳の健康度をセルフチェックできるツール「のうKNOW」を事前に実施し、結果から脳年齢や集中力・記憶力のスコアを判定します。※今年度すでに別の講座などのうKNOWを実施した人は対象外 対市内在住の昭和36年3月31日以前生まれで、物忘れなど認知症に対する不安がある人や軽度認知障害（MCI）の疑いがある人 定40人 ※申込多数の場合は初参加者を優先に抽選 申1月16日㈮までに、QRまたは直接、長寿課へ。

ハートフルケアセミナー～転ばないための身体づくりと転んでしまった後の対処法について～

問長寿課（☎62-1063）ID1008132
時2月12日㈭14時～16時 場社会教育センター 内体や動作のしくみから、転倒や骨折の原因、応急処置の方法、転倒予防のための運動、転倒などで体が弱ってしまった後に家庭でできる機能回復運動などを学びます。講竹内健二氏（柔道整復師）対市内在住、在勤または在学で家庭介護や介護予防に関心のある人 定30人
※申込多数の場合抽選 申1月16日㈮までに、QRまたは直接、長寿課へ。

成年後見制度専門相談会

問成年後見支援センター（☎23-6954）
時2月17日㈭13時30分、14時20分、15時50分（各40分）場高齢者福祉センターひまわり 内認知症などで判断能力が不十分な人の消費者被害や財産管理などの困り事を成年後見の専門職に個別相談できます。定3人
※事前に聞き取りの上、法律に関する相談を優先。申1月30日㈮までに、氏名、電話またはFAX番号、主な相談内容を電話または直接、高齢者福祉センターひまわり内成年後見支援センター（㊀土・日曜、12月27日㈯～1月4日㈰、1月12日㈪）へ。

介護予防講演会～生涯現役のための面白健康学～

問長寿課（☎62-1063）ID1021408
時3月13日㈮14時～16時（30分前開場）場社会教育センター 内生活習慣病や認知症を予防するための運動の必要性、最新の運動・栄養医学の知識、自宅でできる有酸素運動の実践方法や健康的な食事方法などを紹介します。講森谷敏夫氏（京都大学名誉教授）定100人
※申込多数の場合抽選 申1月30日㈮（必着）までに、介護予防講演会、申込共通事項（氏名は参加者全員）、年齢をQRまたは直接、長寿課へ。他要約筆記・手話通訳希望者は、申込時に伝えてください。